

専門科目（言教，児）

科目名	初等教育	サービスラーニング 関連度	B
担当者名	吉田 和子		
開講期	秋	分類	選択
	単位	4	年次
	1・2年		
授業の目標	社会の変化と初等教育の変遷や，児童期の発達の特徴について理解を深めた上で，初等教育の実践をめぐる今日的課題について考察し，表現力を高めることを目指します。		
授業の概要	前半では，社会の変化に伴う初等教育の移り変わりや発達心理学から見た児童期の特徴を学び，自分を振り返る。後半では，初等教育の今日的課題を探求し，基礎的な実践力を養うため学習指導案の作成や模擬授業を行います。		
各回の授業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 オリエンテーション～本授業の課題と方法 2 児童の生活と教育の変化～現在の小学生と自分の小学生時代 3 小学生期の発達の諸側面と教育の課題 4 小学生の成長と環境 ① 5 小学生の成長と環境 ② 6 児童にとっての家庭～家庭教育のあり方 7 児童にとっての学校～学校教育のあり方 8 今日的課題と学校の役割そして現在の取り組み 9 初等教育の教育課程～学修指導要領の改訂の経過 10 初等教育の教育課程～現在の学習指導要領 11 諸外国の初等教育事情 ① 12 諸学国の初等教育事情 ② 13 総合的な学習の時間の創設と目的 14 総合的な学習の時間の学習活動 15 道徳教育の基本的な考え方 16 外国語活動の基本的な考え方 17 特別支援教育の基本的な考え方 18 児童にとっての教師～教師に求められる力量とは 19 学級集団づくりと教師の役割 20 学習指導案の作成 ① 21 学習指導案の作成 ② 22 模擬授業とその検討 ① 23 模擬授業とその検討 ② 24 模擬授業とその検討 ③ 25 まとめ 26 (予備日) 		
評価方法	授業参画 (25%)，リアクションペーパー (25%)，レポート (50%)		
テキスト	プリントを使用します。		
参考書	近藤邦夫他編『児童期の課題と支援』（新曜社） 文部科学省『小学校学習指導要領』（東京書籍）		
その他特記事項			
サービスラーニング 関連内容	英語教育支援ボランティア，秦野市青年会議所連携ボランティア，メンタルフレンドボランティア，家庭教師ボランティア，日本語教育支援ボランティア等の各種ボランティアを行う学生が，幼児期・児童期における発達の特徴や特別支援教育についての理解を深め，実践に活かすことができるように導く。また，教育支援活動を行った学生の経験や今後の課題を受講者全員で共有する。		